

平成31年度(第3回)認定  
免許状更新講習一覧(必修領域)「全ての受講者が受講する領域」

| 開設者名   | 講習の名称       | 講習の概要  | 担当講師   | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間      | 受講料    | 受講人数 | 受講者募集期間                   | 認定番号                      |
|--------|-------------|--|--|--------|-----|------------|--------|------|---------------------------|---------------------------|
| 県立広島大学 | 【必修】教育の最新事情 | 必修領域に含めるべき内容として定められている事項(「国の教育政策や世界の教育の動向」、「教員としての子ども観、教育観等についての省察」、「子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見(特別支援教育に関するものを含む)」、「子どもの生活の変化を踏まえた課題」)について、担当講師の専門性を活かしながら講義を行い、最新の知識・技能の習得、今日的な教育課題についての理解を深めることを目指す。 | 藤井 宣彰(生命環境学部准教授)<br>下崎 邦明(公立大学法人県立広島大学参与)<br>向居 暁(人間文化学部教授)<br>坪田 雄二(生命環境学部教授) | 広島県広島市 | 6時間 | 平成31年8月19日 | 6,000円 | 60人  | 平成31年4月16日～<br>平成31年5月31日 | 平31-<br>20070-<br>100858号 |

平成31年度(第3回)認定  
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

| 開設者名   | 講習の名称                                | 取り扱う事項                                    | 講習の概要   | 担当講師   | 講習の開催地     | 時間数 | 講習の期間      | 主な受講対象者                             |          |                    | 認定番号                      |
|--------|--------------------------------------|---|---|--|------------|-----|------------|-------------------------------------|----------|--------------------|---------------------------|
|        |                                      |   |   |  |            |     |            | 学校種                                 | 免許職種、教科等 | 職務経験等              |                           |
| 県立広島大学 | 【選択必修】学校と授業を変えるカリキュラム・マネジメント         | 免許法施行規則第2条第1項の表備考第5号に規定するカリキュラム・マネジメント    | <ul style="list-style-type: none"> <li>○カリキュラム・マネジメントの意義について、カリキュラムの歴史を踏まえその意義と課題を明らかにする。また、海外におけるカリキュラムの現状にも触れる。</li> <li>○カリキュラム・デザインについて、カリキュラム・マップ作成の意義と作成のポイントを明らかにし、カリキュラム・マップづくりを模擬的に行い、比較・検討するなどによりその理解を深める。</li> <li>○カリキュラム・マネジメントの実践について、具体例を用いながらその理解を深めるとともに、評価のあり方についても理解を深める。</li> </ul>       | 門戸 千幸(総合教育センター教授)<br>下崎 邦明(公立大学法人県立広島大学参与)                                 | 広島県<br>広島市 | 6時間 | 平成31年8月22日 | 幼稚園<br>小学校<br>中学校<br>高等学校<br>特別支援学校 | 特定しない    | 初任者～<br>中堅教員<br>向け | 平31-<br>20070-<br>301824号 |
| 県立広島大学 | 【選択必修】児童生徒の力を伸ばす授業改善                 | 育成を目指す資質及び能力を育むための主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○主体的・対話的で深い学びについて、歴史的経緯を踏まえて、その意味を明らかにする。</li> <li>○主体的な学びの意味を明らかにし、それを実現する方法について、実例を用いて理解を深める。また、対話的学びの意味を明らかにし、実例を用いて理解を深める。また、深い学びについて、ICEモデルを用いてその意味を明らかにし、実例を用いて理解を深める。</li> <li>○学習者を基点とした能動的で深い学びを実現するための授業方法および評価方法について具体例を用いながら理解を深め、実践的な指導力を育成する。</li> </ul> | 門戸 千幸(総合教育センター教授)<br>下崎 邦明(公立大学法人県立広島大学参与)                                 | 広島県<br>広島市 | 6時間 | 平成31年8月24日 | 幼稚園<br>小学校<br>中学校<br>高等学校<br>特別支援学校 | 特定しない    | 初任者～<br>中堅教員<br>向け | 平31-<br>20070-<br>301825号 |
| 県立広島大学 | 【選択必修】異文化理解と多文化共生:歴史的経緯と現代社会における取り組み | 国際理解及び異文化理解教育                             | グローバル化が進む現代社会において、海外志向型の従来の国際化に加え、日本国内においても外国人労働者をはじめとする様々な文化的背景を持つ人々との協働・共生を促進する内なる国際化が求められています。本講習では海外での多文化共生の歴史的経緯や先行事例、日本国内での多文化共生の取り組みなどについて、様々な角度から考察し、教育現場における多文化共生(教育)に資することを目標とします。  | 富田 和広(人間文化学部教授)<br>鄭 銀志(人間文化学部准教授)<br>栗原 武士(人間文化学部准教授)<br>植村 広美(人間文化学部准教授) | 広島県<br>広島市 | 6時間 | 平成31年8月28日 | 小学校<br>中学校<br>高等学校                  | 教諭       | 初任者～<br>中堅教員<br>向け | 平31-<br>20070-<br>301826号 |

平成31年度(第3回)認定  
 免許状更新講習一覧(選択領域)「受講者が任意に選択して受講する領域」

| 開設者名   | 講習の名称                         | 講習の概要   | 担当講師   | 講習の開催地 | 時間数 | 講習の期間      |                    | 主な受講対象者               | 受講料    | 受講人数 | 認定番号              |
|--------|-------------------------------|---|--|--------|-----|------------|--------------------|-----------------------|--------|------|-------------------|
| 県立広島大学 | 【選択】英語音声についての理論と実践            | 本講座は、英語コミュニケーション活動に重要な位置を占める音声について、その基礎理論を提示し、指導への応用を図ることを目的とする。児童・生徒の発音向上のための具体的な指導法の考察に向けて、次の項目を中心とした講義と演習を行う: 1) 英語の音声体系についての概説、2) 日本人学習者と英語話者の英語音声の特徴とその比較、3) 日英対照音声学と音声音響分析の応用による発音指導・矯正の実践、4) 英語発音指導についてのグループ討議 | 上斗 晶代(人間文化学部教授)  | 広島県広島市 | 6時間 | 平成31年8月16日 | 教諭                 | 小学校教諭、及び中学校・高等学校英語科教諭 | 6,000円 | 30人  | 平31-20070-506655号 |
| 県立広島大学 | 【選択】英語教育と異文化コミュニケーションの理論と実践   | 本講座は英語学、英語文学、英語教育方法論の基礎理論を学びながら、教育現場での実践的応用につながる知識を得ることを目的としている。三人の講師がそれぞれの専門知識をもとに、独自の視点から、英語教育の現場を意識した以下のようなテーマを掲げて講義と実習を展開する: 1) 言語と思考と文化の関係論を論じる言語理論、2) 実践的コミュニケーションとアメリカ文化研究、3) これからの入試を考えた英文読解指導                | ステイーヴン ローゼン(人間文化学部准教授)<br>栗原 武士(人間文化学部准教授)<br>本岡 直子(保健福祉学部教授)      | 広島県広島市 | 6時間 | 平成31年8月23日 | 教諭                 | 小学校教諭、及び中学校・高等学校英語科教諭 | 6,000円 | 30人  | 平31-20070-506656号 |
| 県立広島大学 | 【選択】国語科教育に活かす古典文学研究の成果(1)     | 言葉の持つ価値への認識を深め、言語文化に対する理解や関心を育てることに重きを置く学習指導要領を踏まえ、授業づくりに活かせる古典文学研究の成果を紹介しながら、「日本における古典知の形成と展開」について考える。『竹取物語』『枕草子』『源氏物語』など教材として取り上げられることの多い作品の事例に基づき、中国文学の摂取と定着の様相について、『白氏文集』に焦点を当て、演習を交えて分析・考察する。                    | 西本 寮子(人間文化学部教授)  | 広島県広島市 | 6時間 | 平成31年8月3日  | 教諭                 | 中学校・高等学校国語科教諭         | 6,000円 | 30人  | 平31-20070-506657号 |
| 県立広島大学 | 【選択】国語科教育に活かす古典文学研究の成果(2)     | 言葉の持つ価値への認識を深め、言語文化に対する理解や関心を育てることに重きを置く学習指導要領を踏まえ、授業づくりに活かせる古典文学研究の成果を紹介しながら、「日本における古典知の形成と展開」について考える。『史記』『搜神記』『文選』『白氏文集』『唐詩選』などの漢籍から、日本の古典知に組み入れられ、現代日本の「国語」のテキストにも多く採用されている作品を選ん、演習形式を交えて講義する。                     | 柳川 順子(人間文化学部教授)  | 広島県広島市 | 6時間 | 平成31年8月7日  | 教諭                 | 中学校・高等学校国語科教諭         | 6,000円 | 30人  | 平31-20070-506658号 |
| 県立広島大学 | 【選択】日本史(歴史)教育に地域史研究の成果をどう活かすか | 地域に残る文化財や諸資料を活用して、身近な地域の歴史的な特徴を多面的・多角的に考察し、表現することを求めている学習指導要領に対応するため、広島県地域を対象とする最新の研究成果(草戸千軒町遺跡を中心とする中世の港町と物資の流通に関する研究)を紹介しながら、新たな知見を日本史(社会科)の授業の展開にどのように活かしていくのかを考える。  | 鈴木 康之(人間文化学部教授)  | 広島県広島市 | 6時間 | 平成31年8月3日  | 教諭                 | 中学校社会科・高等学校地歴科教諭      | 6,000円 | 30人  | 平31-20070-506659号 |
| 県立広島大学 | 【選択】「宮島学」ノススメ                 | 県立広島大学宮島学センターが積み重ねてきた世界遺産厳島神社・宮島に関する多面的な研究成果と廿日市内の小・中学校との連携活動事例を紹介しながら、社会科・地歴科に限定されない、宮島をフィールドとする児童・生徒の主体的な学習活動を引き出すための工夫について考える。   | 西本 寮子(人間文化学部教授、宮島学センター長)<br>大知 徳子(宮島学センター助教)<br>秋山 伸隆(宮島学センター特任教授) | 広島県広島市 | 6時間 | 平成31年8月8日  | 教諭                 | 小学校・中学校・高等学校教諭        | 6,000円 | 30人  | 平31-20070-506660号 |
| 県立広島大学 | 【選択】教育活動に活かす認知心理学             | 心理学の研究からもたらされた知見は、教育活動に非常に有用ですが、十分に活かされているとはいえません。この講習では、特に認知心理学に焦点を合わせて、教育活動においてどのように活用することができるのかを考えます。具体的な内容として、「心理学の研究法とクリティカル・シンキング」そして「学習原理を用いた効果的な学習方法」に関するトピックスについて具体例を挙げながら、ともに考察します。                         | 向居 暁(人間文化学部教授)   | 広島県広島市 | 6時間 | 平成31年8月16日 | 教諭                 | 小学校・中学校・高等学校教諭        | 6,000円 | 30人  | 平31-20070-506661号 |
| 県立広島大学 | 【選択】健やかな心身の育成指導の充実に関する講習      | 本講座は、健康的な生活習慣の形成を考える際に必要となる基礎的理解を深めることを目的とする。そこで、健康の維持・増進に深く関わる「生化学」「食品衛生」「公衆栄養」という観点から、その最新の動向・知見について講ずる。  | 谷本 昌太(人間文化学部教授)<br>松本 拓也(人間文化学部准教授)<br>森脇 弘子(人間文化学部教授)             | 広島県広島市 | 6時間 | 平成31年7月27日 | 教諭<br>養護教諭<br>栄養教諭 | 全教諭<br>養護教諭<br>栄養教諭   | 6,000円 | 50人  | 平31-20070-506662号 |
| 県立広島大学 | 【選択】教育現場における情報活用と情報安全         | 本講座は、近年のICT(情報通信技術)の進展に合わせ、これらの技術を教育現場において活用する方法や注意すべき事項について学ぶ。具体的には、(1)情報機器やマルチメディア技術を教育に活用する方法、(2)インターネット、PCやスマートホンなどの情報端末の利用の際に重要となる情報セキュリティや情報倫理について、教育現場を視野に入れた基本的事項を学ぶ、といった内容である。                               | 佐々木 宣介(経営情報学部准教授)<br>小川 仁士(経営情報学部教授)<br>宇野 健(経営情報学部准教授)            | 広島県広島市 | 6時間 | 平成31年7月20日 | 教諭                 | 中学校・高等学校教諭            | 6,000円 | 40人  | 平31-20070-506663号 |

平成31年度(第3回)認定

免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

|        |                                      |   |   |        |     |            |            |                         |        |      |                   |
|--------|--------------------------------------|---|---|--------|-----|------------|------------|-------------------------|--------|------|-------------------|
| 県立広島大学 | 【選択】ことばへの気づきを促す英語アクティブ・ラーニング         | 小学校外国語活動および中学校・高等学校英語科授業の改善に資する理論と実践のヒントを提供する。アクティブ・ラーニングを取り入れた講義とワークショップを通じて、受講者が自らの授業を振り返るとともに、新しい授業創りへの道筋を探る。具体的な教材を用いた演習の時間を設け、学び手としての気づきを促す。   | 馬本 勉(生命環境学部教授)<br>河村 和也(生命環境学部准教授)  | 広島県庄原市 | 6時間 | 平成31年8月3日  | 教諭         | 小学校教諭, および中学校・高等学校英語科教諭 | 6,000円 | 30人  | 平31-20070-506664号 |
| 県立広島大学 | 【選択】化学で取り組む環境問題                      | 1)エネルギー問題の解決に向けた再生可能エネルギーに関して解説する。特に技術的な問題点と、未来のあるべき理想的なエネルギー社会を概観する。<br>2)閉鎖性海域(有明海)で起こっている問題を紹介しながら無機化学や溶液化学に係る話をする。<br>3)生物であり、循環型資源である木や草を高分子の視点から眺め、二酸化炭素の固定・化学構造と性質、環境調和材料としての利活用について考える。 | 大竹 才人(生命環境学部教授)<br>西本 潤(生命環境学部准教授)<br>青柳 充(生命環境学部准教授)                     | 広島県庄原市 | 6時間 | 平成31年8月21日 | 教諭         | 中学校理科教諭, 高等学校化学・物理教諭    | 6,000円 | 30人  | 平31-20070-506665号 |
| 県立広島大学 | 【選択】特別支援教育講座A-自閉症スペクトラム・ADHD等の理解と支援  | 自閉症スペクトラム, 注意欠陥多動性障害(ADHD), 学習障害(LD)等の発達障害児に対する適切な指導が教育現場に求められている。この講座では, 医師, 作業療法士, 言語聴覚士の資格を有する教員により, 発達障害児の行動や情緒, コミュニケーション, 学習上の問題を最新の医学的知見から理解し, その具体的な指導法について教授する。                        | 林 優子(保健福祉学部教授)<br>堀江 真由美(保健福祉学部講師)<br>細川 淳嗣(保健福祉学部講師)<br>山西 葉子(保健福祉学部助教)  | 広島県三原市 | 6時間 | 平成31年8月20日 | 教諭<br>養護教諭 | 全教諭<br>養護教諭             | 6,000円 | 100人 | 平31-20070-506666号 |
| 県立広島大学 | 【選択】特別支援教育講座B-知的障害・肢体不自由・聴覚障害等の理解と支援 | 本講座では, 医師, 理学療法士, 作業療法士, 言語聴覚士等の資格を有する教員が, 知的障害・肢体不自由・聴覚障害等に対する最新の医学的知識や姿勢・運動, コミュニケーション, 問題行動への支援等について具体的に教授する。  | 林 優子(保健福祉学部教授)<br>佐藤 紀代子(保健福祉学部准教授)<br>鳥谷 康司(保健福祉学部教授)<br>吉岡 和哉(保健福祉学部講師) | 広島県三原市 | 6時間 | 平成31年8月21日 | 教諭<br>養護教諭 | 全教諭<br>養護教諭             | 6,000円 | 50人  | 平31-20070-506667号 |